

明日は全国学力・学習状況調査

<調査の目的>

全国学力・学習状況調査は、

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

ことを目的として、文部科学省が、学校の設置管理者である都道府県教育委員会、市町村教育委員会、学校法人、国立大学法人、公立大学法人等の協力を得て実施するものです。

<調査内容>

ア 教科に関する調査

- (ア) 国語、数学及び英語の3教科について、調査を実施します。
- (イ) 出題範囲は、中学校第2学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの教科に関し、以下のとおりとします。
- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- (ウ) 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととします。出題形式については、国語及び数学においては、記述式の問題を一定割合で導入します。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとします。

イ 質問紙調査(生徒質問紙)

生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施します。

<持ち物>

HB またはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可、ボールペンは不可)
消しゴム

*コンパス・直定規は必要ありません(使用不可です)

新入生歓迎会

～最高学年として堂々と～

